



2020ねん6がつ

傘が手ばなせない季節になりました。
外で思い切り遊べないときは、本の中の冒険を楽しんでみませんか？

～雨の日に読みたい本～

間瀬なおかた

『あめのひのえんそく』(ひさかたチャイルド)

せっかくの遠足なのに、お空は雨もよう。
バスにのっているあいだに、やむといいね。

けれども、雨は、ますます強くなっていきます。
バスのなかの子どもたちと、バスの外の景色をよ～くみて。
さいごに、「あっ」とおどろくしかけが、ありますよ。
(ていがくねんから)



『あめのひのえんそく』
間瀬なおかた/作・絵
(ひさかたチャイルド、2003)

ひなたりえこ
日向理恵子

『雨ふる本屋』(童心社)

おつかいの帰りにとつぜん雨にふられたルウ子。
図書館で雨やどりをしていると、とつぜん、目の前にカタツムリ
があらわれました。

ついておいで……。
カタツムリにさそわれて、本棚の迷路を歩いていくと、行く手に
小さな扉がみえて……。
失われた物語をさがす物語。
雨の日は、何かが起こる？



『雨ふる本屋』
日向理恵子/作
吉田尚令/絵
(童心社、2008)

ちょっとものしい としょかん 図書館クイズ



図書館の本のならびかた。ならびかたルールをおぼえよう。

【だい1もん】絵本は、なんのじゅんばんでならんでいるでしょうか？

- ①背のじゅんばん
- ②すきなものどうし
- ③だいめいじゅん

【だい2もん】本をかえす場所がわからないときは、どうしたらいいのかな？

- ①あいているところにしまう
- ②ブックトラックにかえす
- ③家にもってかえる

こたえ【だい1もん】→③ 【だい2もん】→②

※絵本は、だいめいのさいしょの文字ごとにならべます。
たとえば、「あめのひのえんそく」なら、絵本の「あ」のたなにもどします。
だいめいがわかりにくいときは、せびょうしが一番上の文字をみてみましょう。
それでもわからないときは、ブックトラックへ。
ブックトラックは、カウンターのよこにあります。タイヤがついた本棚です。

おしらせ きせつのおりがみ、さしあげます



図書館と保健室の掲示板上で使い終わったおりがみを、掲示板上の
カゴに入れてください。ほしい人は、もってかえってね。
1人ひとつ、さしあげます。

おねがい ひきつづいてあらいをねがいます。

図書館に入る前は、手を洗きましょう。
カウンター前のアルコール・ジェルは、手を洗ってから、
使ってくださいね。



☆あたらしく はいったほん☆

1類の本

- 『発見！くらしのなかのプログラミング』藤川大祐（ポプラ社）

2類の本

- 『世界の伝記NEXT キング牧師』堀田あきお（集英社）
- 『世界の伝記NEXT サリバン先生』奥良モト（集英社）
- 『世界の伝記NEXT エレノア・ルーズベルト』よしまさこ（集英社）
- 『アンネのこと、すべて』アンネ・フランクハウス（ポプラ社）
- 『世界一おもしろい国旗の本』ロバート・G・フレッソン（河出書房新社）

3類の本

- 『子ども孫子の兵法』齋藤 孝（日本図書センター）
- 『みんなたいせつ 世界人権宣言の絵本』東菜奈（岩崎書店）
- 『わたしは女の子だから 世界を変える夢をあきらめない子どもたち』ローズマリー・マカーニー（西村書店）

4類の本

- 『あべ弘士どうぶつクイズ教室』あべ弘士（クレヨンハウス）
- 『スマレとアリ 花のたね・木の実のちえ②』多田多恵子（偕成社）
- 『モミジのつばさ 花のたね・木の実のちえ③』多田多恵子（偕成社）
- 『ドングリとリス 花のたね・木の実のちえ④』多田多恵子（偕成社）
- 『オナモミのとげ 花のたね・木の実のちえ⑤』多田多恵子（偕成社）

オナモミとは…
ひつつきむし



9類の本

- 『うみのとしょかん』芦原かも（講談社）
- 『まっしょうめん！』あさだりん（偕成社）
- 『わたしの苦手なあの子』朝比奈蓉子（ポプラ社）
- 『ソラタとヒナタ ともだちのつくりかた』かんのゆうこ（講談社）
- 『ジオジオのパンやさん』岸田衿子（あかね書房）
- 『リマ・トジュ・リマ・トジュ・トジュ』こまつあやこ（講談社）
- 『ハートウッドホテル』ケイリー・ジョージ（童心社）

- 『ライバル・オン・アイズ』吉野真理子（講談社）
- 『落語少年サダキチ』田中啓文（福音館書店）
- 『サイアク！』花田鳩子（PHP研究所）
- 『だれかさんのかばん』森山京（ポプラ社）
- 『11歳のバースディ』井上林子（くもん出版）

落語とは…
オチのある話



えほん

- 『このよでいちばんはやいのは』フローマン（福音館書店）
- 『皇帝にもらった花のたね』デミ（徳間書店）
- 『ながぐつをはいたねこ』ペロー、奥本大三郎、馬場のぼる（小学館）
- 『ウェン王子とトラ』チェン・ジャンホン（徳間書店）
- 『ことばあそび教室』中川ひろたか（のら書房）

朝比奈蓉子

いじめにあい、だれともうちとけないリサ。
そんなリサにかかわりたくないのに、リサの秘密を知ってしまったミヒロ。
仲良くなりたいのに、苦手なあの子。
そしてむかえた小学校最後の夏休み。
先生から出された宿題は、「苦手をひとつ克服すること」
ミヒロがえらんだ「苦手」とは？（高学年むき）

よんでみて！



『わたしの苦手なあの子』
朝比奈蓉子／作
酒井 以／絵
（ポプラ社、2017）

森山 京

『だれかさんのかばん』（ポプラ社）

シカおじさんがさんぽにでかけると、木のえだに小さなかばんがぶらさがっていました。
かばんのなかには、たんぽぽの花が1りん。
だれのかばんかな？
おじさんが、とびらのかげで目をこらしていると、小さな足音がきこえてきて…。小さなおはなしが5つ。
（子どもから大人まで）



『だれかさんのかばん』
森山 京／作
高橋和江／絵
（ポプラ社、2012）